

## 1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある」

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	

(注) 令和3年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

## (判断の要点)

個人消費は、ドラッグストア販売、ホームセンター販売が順調となっており、家電大型専門店販売は緩やかに回復している。また、百貨店・スーパー販売が緩やかに持ち直しつつあるなど、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、電子部品・デバイスが緩やかに回復しているほか、生産用機械が持ち直していることなどから、全体では持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

## 【各項目の判断】

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
生産活動	緩やかに持ち直しつつある	持ち直している	
雇用情勢	一部に底堅さがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
設備投資	2年度は減少見込みとなっている	2年度は減少見込みとなっている	
企業収益	2年度は減益見込みとなっている	2年度は減益見込みとなっている	
住宅建設	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	

## 【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

百貨店・スーパー販売は、百貨店では高額品に動きがみられるものの、衣料品の動きが鈍いことなどから、前年を下回っている。スーパーでは飲食料品に動きがみられることなどから、前年を上回っている。以上のような状況を踏まえると、緩やかに持ち直しつつある。コンビニエンスストア販売は、米飯類等の動きが鈍いことなどから、低調となっている。ドラッグストア販売は、衛生用品等に動きがみられることに加え、新規出店効果がみられることなどから、順調となっている。ホームセンター販売は、園芸用品やDIY用品等に動きがみられることから、順調となっている。家電大型専門店販売は、テレビや白物家電等に動きがみられることから、緩やかに回復している。新車販売台数は、小型乗用車は前年を下回っているものの、普通乗用車、軽乗用車は前年を上回っており、持ち直しつつある。主要観光地の入込客数及び主要温泉地の宿泊客数は、前年を大幅に下回っている。旅行取扱実績は、国内旅行、海外旅行ともに厳しい状況が続いている。以上のことから、個人消費については、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 衣料品や化粧品は引き続き厳しいが、美術品や宝飾品など高額品の売れ行きは良く、物産展も盛況となっている。足下では、感染者数の増加に伴い、客数が減少している。(百貨店)
- 家で食事をする機会が増えており、食料品やアルコール飲料の売れ行きが良い。(スーパー、大企業)
- 外出を控える傾向から来店客数が減少しており、米飯類の動きが鈍い。(コンビニエンスストア、大企業)
- 外食を控えて自宅で食事をする状況が続いていることから、飲食料品の売れ行きが良い。(ドラッグストア、中堅企業)
- 家にいる時間が長くなっていることから、引き続きテレビの売れ行きが好調。(家電大型専門店、中小企業)
- 引き続き新車効果がみられ、受注台数は好調に推移している。(自動車販売店、中堅企業)
- 1月、2月は半月ほど休館しており、1-3月期の宿泊客数は大幅に減少した。(宿泊業、中小企業)
- ランチを中心に持ち直しつつあった客数が、感染者数の増加から再び減少している。(飲食サービス、大企業)

### ■ 生産活動 「持ち直している」

電子部品・デバイスは、スマートフォン向け等を中心に緩やかに回復している。化学は、大宗を占める医薬品で、拡大の動きに一服感がみられる。生産用機械は、金属加工機械が持ち直しているほか、半導体製造装置が増加していることなどから、全体では持ち直している。金属製品は、大宗を占めるアルミ建材で、ビル用は弱い動きとなっているものの、住宅用に動きがみられることから、全体では横ばいの状況にある。繊維は、衣料向けは弱含んでいるものの、非衣料向けは持ち直していることから、全体では横ばいの状況にある。以上のことから、生産活動については、持ち直している。

- 主力のスマートフォン向けを中心に好調を維持している。工場はフル稼働。(電子部品・デバイス、中堅企業)
- 感染症対策が風邪やインフルエンザの予防につながり、一般用医薬品等の需要が減少している。(化学、大企業)
- 半導体市場の活況を背景に過去最高の生産水準となっている。(生産用機械、中堅企業)
- ハイファッション向けが厳しい一方、車両資材向けは好調を維持している。(繊維、大企業)
- 商業施設など大型案件は少ないが、在宅勤務が増えたためかリフォーム需要により回復基調が続いている。(金属製品、大企業)

### ■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

有効求人倍率は上昇している。また、新規求人数、新規求職者数は前年を下回っているものの、減少幅は縮小している。雇用保険受給者実人員は前年を上回っているものの、増加幅はこのところ縮小している。以上のことなどから、雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

- 人手が足りなくて困るというほどではないが、常に不足気味である。応募が増えているため、従業員については計画どおり確保できている。(スーパー、大企業)
- 人員については、これまでは過剰感があったが、足下では仕事量が戻ってきており適正な状況。(電子部品・デバイス、大企業)
- 新規求人数は、多くの業種で前年比増。今まで前年比減だった業種も増加に転じている。(労働局)

- **設備投資** 「2年度は減少見込みとなっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1-3月期
    - 製造業では、木材・木製品などが増加となるものの、その他製造、生産用機械器具などが減少となることから、全体では減少見込みとなっている。
    - 非製造業では、金融、保険などが増加となるものの、小売、不動産などが減少となることから、全体では減少見込みとなっている。
- 昨年度に実施した新工場建設の反動減などにより減少見込み。(その他製造、大企業)
  - 昨年度に実施した食品加工・物流拠点整備の反動減などにより減少見込み。(小売、中堅企業)
  - 昨年度に実施した管理物件改装の反動減などにより減少見込み。(不動産、中堅企業)
- **企業収益** 「2年度は減益見込みとなっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1-3月期
    - 製造業では、窯業・土石製品などが増益となるものの、生産用機械器具、その他製造などが減益となることから、全体では減益見込みとなっている。
    - 非製造業では、学術研究、専門・技術サービスなどが増益となるものの、運輸・郵便、宿泊・飲食サービスなどが減益となることから、全体では減益見込みとなっている。
  - **企業の景況感** 「『下降』超となっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1-3月期
    - 企業の景況判断BSIは、製造業、非製造業ともに「下降」超となっている。なお、先行きは、全産業では3年4-6月期、3年7-9月期ともに「上昇」超となる見通しとなっている。
  - **住宅建設** 「弱い動きとなっている」
    - 新設住宅着工戸数でみると、弱い動きとなっている。
  - **公共事業** 「前年を下回っている」
    - 前払金保証請負金額でみると、前年を下回っている。
  - **金融機関の貸出金** 「前年を上回っている」
    - 金融機関の貸出金は、前年を上回っている。
  - **企業倒産** 「前年を下回っている」
    - 件数、負債総額ともに前年を下回っている。
  - **消費者物価(金沢市、生鮮食品を除く総合)** 「前年を上回っている」
    - 消費者物価指数でみると、前年を上回っている。

### 3. 各県の総括判断

	前回(3年1月判断)	今回(3年4月判断)	前回比較	総括判断の要点
石川県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は持ち直している。また、雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
富山県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	➡	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は持ち直している。また、雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
福井県	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部では厳しい状況が続いているものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部では厳しい状況が続いているものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部では厳しい状況が続いているものの、個人消費は緩やかに持ち直しつつあるほか、生産活動は持ち直しつつある。また、雇用情勢は緩やかに持ち直しつつある。